

9 がっひかりごう

令和4年9月1日 輝保育園

日中はまだ暑い日が続いているが、朝晩はすっかり過ごしやすくなりました。秋はすぐそこまでできているようです。これからは、暑い日と涼しい日と様々で、朝夕と昼の寒暖差も大きい時期です。衣服の調整で、体調を整えましょう。また、半袖から長袖へと着用するものが変わる時期です。衣服への記名や、衣服サイズの確認等も再度お願ひいたします。戸外遊びも始まります。靴のサイズ、記名のご確認もお願ひいたします。

【敬老の日】

敬老の日には、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」といった意味が込められています。

おじいちゃん、おばあちゃんにも、今の子ども達と同じくらいの頃がありました。

その頃は「どんな遊びをしていたの？」など、この機会に、おじいちゃん、おばあちゃんに昔の話を聞いてみると、おもしろい発見があるかもしれません。



= 9月の行事予定 =

- 6日（火）避難訓練
- 22日（木）お誕生会・身体測定
- 30日（金）お楽しみ会

== ナース・レポート ==

【新型コロナウイルス感染症】

コロナの新規感染者は高止まりしている状況と言えます。

コロナが疑われたら、まずはかかりつけ医等の地域で身近な医療機関に電話相談してください。

相談した医療機関で診察・検査が可能な場合、当該医療機関を受診。

相談した医療機関で診察・検査ができない場合、下記の受診相談センターに電話相談し、案内を受けた後、当該医療機関に電話相談したうえで受診。

（※県のホームページ「診療・検査医療機関リスト」から、自身で受診先を探すことも可能です。）

《受診相談センター (保健所等の相談窓口)》

南筑後保健所 0944-68-5224
(平日 8:30 ~ 17:15)
092-643-3288
(夜間、休日)

また、福岡県公式LINEもよくある疑問に自動で返答があるチャットボット機能などお役立ち機能が充実。

是非登録して活用してみて下さい。

改めて基本的な感染防止対策の徹底を行い過ごしていきましょう。



《《《 お願い 》》》

- クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
- お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
- 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認をして下さい。
- 夜更かしをさせず、早寝・早起きをし、しっかり朝食を摂りましょう。
- 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

たんぽぽぐみ

0才児



たんぽぽぐみ

1才児



すみれぐみ

2才児



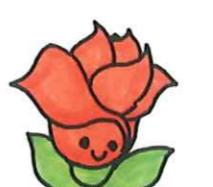
ちゅうりっぷぐみ

3才児



ばらぐみ

4才児



ひまわりぐみ

5才児



日に日に探索活動が活発になり、玩具を手に取って積み重ねてみたり、手から離して床に落ちたときの音を楽しんだりと色々な遊びが展開されています。お尻拭きのケースを開けて中身を取り出してみたり、棚の中の鞄を引っ張り出したり、鞄のファスナーを開けてみたり、仕切りの柵を動かして音を出してみたりと、とびきりの笑顔で楽しんでいます。一見、困った行動に見えがちなこれらの行動ですが、興味、好奇心から実際に触れて確かめています。ボタンを押すと蓋が開くこと、引っ張ると物が落ちること、柵を動かすと音がすることなど経験の中から学んでいます。それと同時に指先が発達ていき、腕や脚の力も強くなっていきます。そばで見ていると、ハラハラドキドキすることもありますが、子どもたちの興味、好奇心を、うまく引き出せるように見守っています。

8月はなかなか水遊びすることが出来ませんでした。そのような中でも、たまに水遊びすると、喜んで参加する子ども達です。シャワーの水を自分からかかりに来る子も多く、頭から水をかぶって楽しんでいます。水遊び前後の着替えも日に日に上達しています。月齢の高い子たちは、保育者の援助がなくても一人で出来ることが増えてきました。また、お友達のしていることに興味を持ち、真似をしてみたり、近くで遊んだりする姿がよく見られます。何しているのかな？と覗き込んでみたり、友だちと同じものが欲しくなって取り合いになってしまった、日々、色々な事が起こっています。友だちと一緒に過ごす時間が楽しいものとなるよう、仲立ちしたり、互いの思いを代弁したりして関わっています。

最近すみれ組では、「一緒に遊ぼう」という言葉がよく聞かれます。一人遊びから、徐々に友だちとの関わりが見られるようになりました。今まで夫々が、ブロックや積み木で遊んでいたのが、今は一緒に一つの作品を完成させ、楽しんでいます。その一方で、ぶつかり合うこともあります。自分の思いを言葉で伝えることが、上手になった子どもたちですが、上手く伝わらないこともあります。おもちゃや場所の取り合いなどが見られます。必要に応じて保育士が仲立ちとなり、お互いの思いを伝えることで、相手の思いや存在を受け入れています。まだまだ、人間関係の第一歩を踏み出したばかりの子どもたちです。この経験を通して、譲り合い、順番を守ることなど、社会性を身に着け、自己主張をしながらも、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じて欲しいと願っています。

「楽しく！」をモットーに、お箸の習得に向けて取り組んでいます。先日、子ども達に第1指～第5指の名前を確認してみました。小指は「赤ちゃん指」と自信満々の答えでしたが、その他は「ウーン」と自信のない様子です。そこで、クイズ形式や触れ合い遊びを取り入れ暗記を促すと、さすがこども達、すぐに答えられるようになりました。お箸を渡す前に「上のお箸は、お父さんお母さんお兄さん指で持つよ」と説明することが効果的で、「こうだよね！」と真剣な表情で確認する姿に繋がっています。現在、お箸を正しく使って食事をとる子、スプーンをゲーの形で持って食事をとる子と個人差が大きく開いています。コツを掴み始めるまでは大変ですが、ご家庭での練習を積み重ね、共に目標達成を目指して頑張っていきましょう。

8月のプール活動では、ビート板を使って体を浮かせながら進む練習をしました。顔を長く水につけられるようにしたり、足がまっすぐになるようにしたり、それぞれのペースで頑張りました。また自由遊びの時間には、「ぬり絵」や「折り紙」を楽しんでいます。「ぬり絵」が好きな子は、当初は荒っぽい塗り方をしていましたが、その後、色鉛筆を細かく動かして細部まで丁寧に塗ることができます。また、「折り紙」が好きな子は、毎日、折り紙の折り方の本を見て、最後まで自分の力で折り完成させることができます。夢中になりながら、自分の力で完成させることができ自信に繋がっているようです。9月は運動会に向けた活動を進めています。子どもたちが仲間と励ましあいながら目標に向かっていけるよう取り組んでいきます。

8月の前半はあまりプール活動ができませんでしたが、バタ足やダルマ浮きなどに挑戦しました。初めは「難しい」、「ちょっと怖い」と言いながらも諦めずに挑戦し、どんどん上達していく姿にはとても感心します。また、組体操には憧れもあり、初めからとても意欲的で、友だちと誰が中心に立つか、上に乗るなどを話し合って決め、どんどん覚えていく姿を見て、子どもの力のすごさを感じます。自分の持っている力をたくさん發揮しながら様々な活動に取り組むことができています。9月は友だちとルールを守りながら遊ぶ中で、自我を抑制したりコミュニケーションを取りたりすることで人と関わる力を育む大切な遊びであるルールのある遊びを取り入れていきます。ルールのある遊びや本格的に始まる運動会への取り組みを通して、さらに協同性を育んでいきます。

こ
ど
も
の
よ
う
す

「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋